

## 仕 様

| 型 番         | 定 格                   | シール寸法(mm) | タイマー     | 製品寸法(mm)               | 質 量    | 付 属 品                     |
|-------------|-----------------------|-----------|----------|------------------------|--------|---------------------------|
| NL-201JW-10 | 100V-1200W<br>50/60Hz | 長さ200×幅10 | 0.3~1.5秒 | 幅 奥行 高さ<br>275×375×212 | 約 13kg | ヒーター 2本<br>電流ヒューズ(20A) 1本 |

## アフターサービスについて

- 使用中に異常が生じた場合は、差込プラグをコンセントから引き抜いて使用を中止し、速やかにお求めになった販売店、電器店、工具店へご相談ください。ご相談される時は、お買上げの時期および、器具の型名をお忘れなくお知らせください。
- 補修用品の保有期間は生産打ち切り後5ヶ年です。

| シュアーお客様相談センター    | 〒340-0807 埼玉県八潮市新町9                             |
|------------------|-------------------------------------------------|
| TEL 048-931-3110 | 受付時間 月～金の9時～12時 13時～17時<br>(祝日・年始年末夏季などの休業中を除く) |

**SURE**

株式会社 石崎電機製作所

東 日 本 営 業 所 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031  
西 日 本 営 業 所 〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893

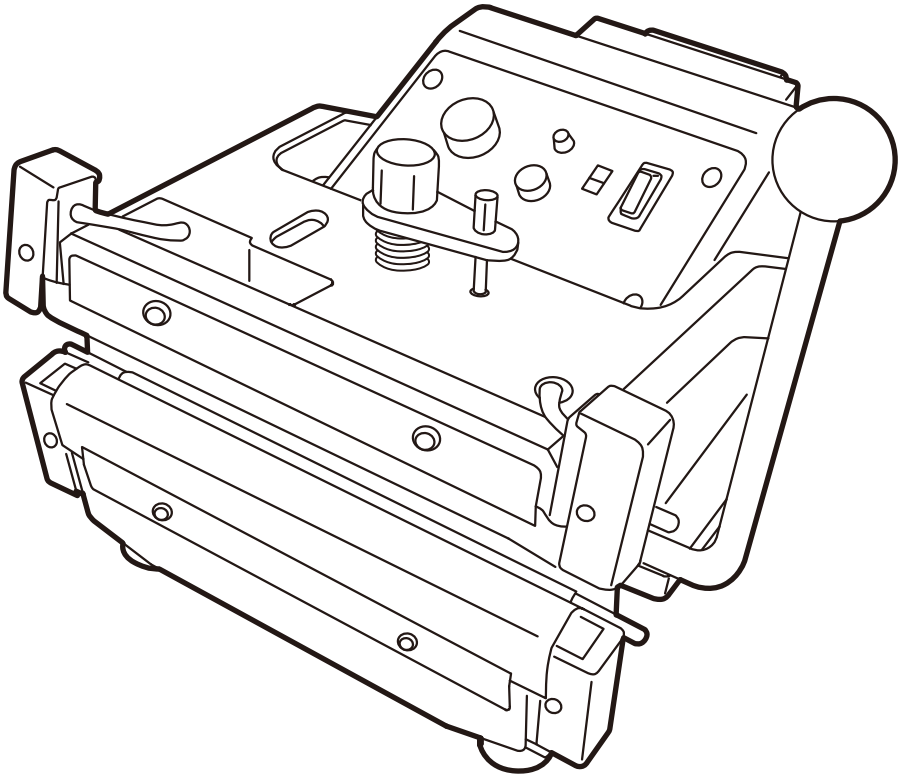
# シュア シーラー 型番 NL-201JW-10



## 取扱説明書

このたびはシュアシーラーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

本器の据付、作業、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書を良く読んで、正しくご使用ください。また、安全上のご注意、使用方法、機器の知識、などについても良く理解してからご使用ください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように、所定の場所に必ず保管してください。



| もくじ          | ページ |
|--------------|-----|
| 安全上のご注意      | 1～2 |
| 各部の名称        | 3   |
| 使用方法         | 4   |
| 保守点検         | 5～6 |
| 故障かな?と思ったら   | 6   |
| 仕様           | 裏表紙 |
| アフターサービスについて | 裏表紙 |

# 安全上のご注意

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

## ■表示と意味は次のとおりです。

|                                                                                  |                                                                                          |
|----------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
|  | <b>警告</b> この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。                 |
|  | <b>注意</b> この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。 |

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

## ■具体的な絵表示には次の意味がありますので十分に理解してお読みください。

|                                                                                    |                                                         |
|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
|   | 強制（必ずすること）を示します。<br>具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。    |
|  | 禁止（してはいけないこと）を示します。<br>具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。 |

## ⚠ 警告

|                                                                                                                                                                                                                                                           |                                                                                                                                                                                                                                                           |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <br>●修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理は行わない。また、改造はしない。<br>感電・発火したり、異常動作してけがをすることがあります。<br><br>分解禁止 | <br>●火薬・揮発性引火物、燃えやすい物のあるところでは使用しない。<br>爆発・火災の恐れがあります。<br><br>使用禁止                 |
| <br>●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。<br>やけど・感電・けがをすることがあります。<br><br>接触禁止                 | <br>●水の中や、水につけたり、水をかけたりしない。<br>ショート・感電の恐れがあります。<br><br>水濡れ禁止                      |
| <br>●ヒーター部にドライバーなどの金属物で触れない。<br>感電の恐れがあります。<br><br>使用禁止                              | <br>●15A以上のコンセントを単独で使う。<br>他の器具と使用した分岐コンセントは異常発熱して発火することがあります。<br><br>分岐コンセント使用禁止 |

## ⚠ 注意

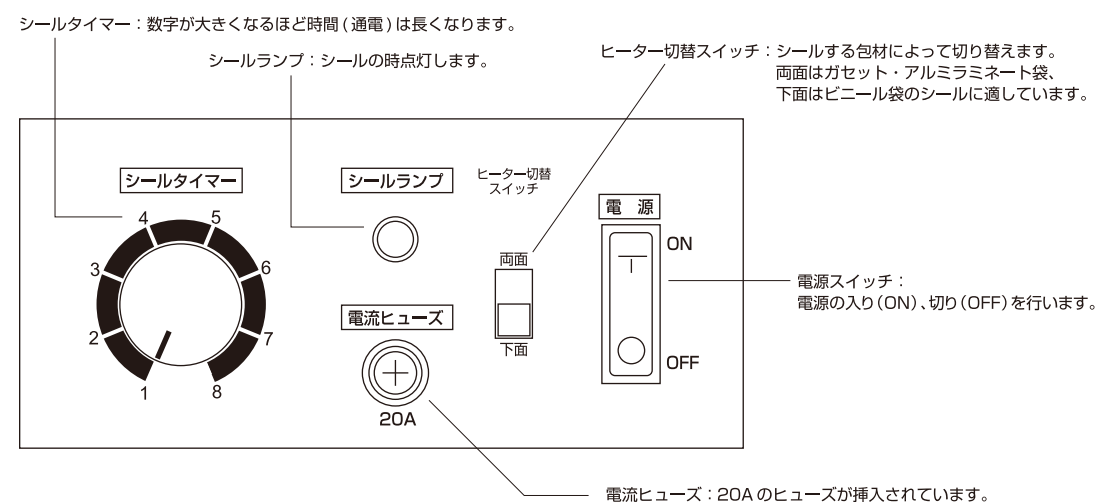
|                                                                                                                                                               |                                                                                                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ●本器の使用目的（ビニール袋のシール用など）以外に使わない。<br>使用方法を正しく理解してからご使用ください。<br><br>使用禁止       | ●交流100V以外では使用しない。<br>火災・感電の原因となります。<br><br>使用禁止                                              |
| ●使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。<br>けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因となります。<br><br>プラグを抜く | ●差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。<br>感電・ショート・発火の原因となります。<br><br>プラグを持って             |
| ●電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。<br>感電・ショート・発火の原因となります。<br><br>禁止 | ●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりはしない。<br>コードが破損し、火災・感電の原因となります。<br><br>禁止 |
| ●濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。<br>感電事故の原因となります。<br><br>禁止                            | ●圧着レバーとシール部の間に腕や指を挟まない。<br>やけど・けがなどの原因となります。<br><br>指を挟まない                                   |
| ●テフロンシートが破損したまま使用しない。<br>感電・やけどの原因となります。<br><br>禁止                         | ●ヒーター線やテフロンシートの交換のときは、差込プラグをコンセントから必ず抜いて行う。<br>感電・やけどの原因となります。<br><br>プラグを抜く                 |
| ●通電中に本器を移動したり、傾けたり、前後に激しく動かせない。<br>やけど・落下などによるけがの原因となります。<br><br>使用禁止      | ●不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。<br>火災の原因となります。<br><br>使用禁止                                          |
| ●使用中にシール部に触れない。<br>シール部は高温のため、やけどの原因となります。<br><br>接触禁止                    | ●落下したり、破損した場合は差込プラグを抜き、修理を行う。<br>感電・やけどの原因となります。<br><br>必ず行う                                |
| ●保管するときは必ず差込プラグを抜く。<br>火災の原因となります。<br><br>必ず行う                           |                                                                                                                                                                                 |

## お願い

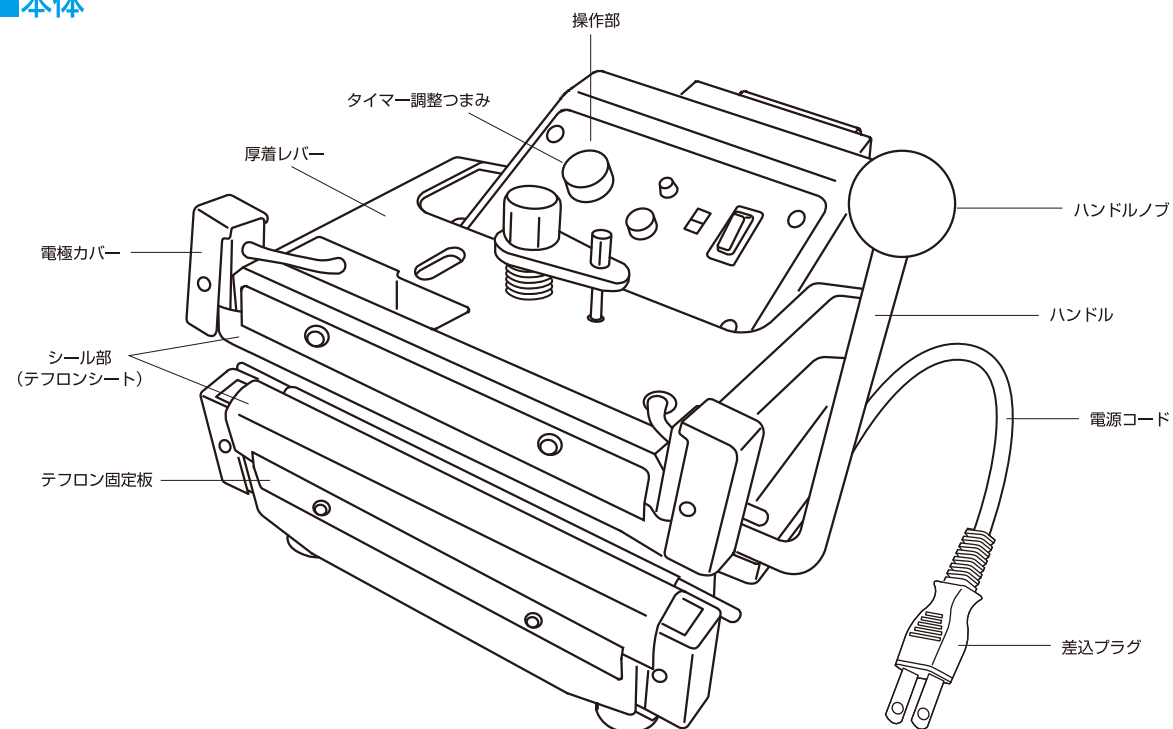
|                                                                                                   |                                                                                                 |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ●シールするときは、必ず同等品などで溶着テストをしてから使用してください。<br>タイマーの通電時間、溶着具合を確認してください。<br>材質、厚さ、重ね枚数によってシールできない物もあります。 | ●テフロンシートやテフロン粘着テープは消耗品ですので定期的に交換してください。<br>テフロンシートやテフロン粘着テープが黒く焼けたり、穴があいたときは新品と交換してください。        |
| ●テフロンシートやテフロン粘着テープは傷んだまま使用しないでください。<br>ヒーター線が断線したり、シールが不安定になりきれいにできなくなります。                        | ●圧着レバーのシリコンゴム、シール部は常に清潔にしておいてください。<br>ゴミ、汚れなどの付着、傷、へこみなどの損傷があるときれいにシールができません。                   |
| ●ヒーター線は消耗部品ですので、断線の場合は交換してください。<br>ヒーター線は通電時に発熱し伸長しますので、ヒーター固定ネジやヒーター電極に正しく取り付けてください。             | ●連続使用の場合は定期的に本器を休ませてください。<br>内部機器（トランスなど）に熱が発生し、本体が熱くなってきます。各部品の寿命が著しく低下しますので、本体が冷めるまで休ませてください。 |
| ●傷んだヒーター線は取り付けしないでください。<br>折れたり欠けたりしている場合は、断線などの原因となります。                                          | ●2～3年に一度は定期点検を実施してください。                                                                         |

# 各部の名称

## ■操作部



## ■本体



## ■付属品



# 使用方法

## ■ご使用まえに

この両面加熱式シーラーはお茶袋、コーヒー豆袋などのガセット袋の熱溶着を瞬間的に行えるインパルス式シーラーです。溶着可能な袋のフィルム厚さは下記の通りです。

| フィルムの材質 | ポリエチレン（PE） | ポリプロピレン（PP） | その他ラミネート |
|---------|------------|-------------|----------|
| 両面ヒーター  | 0.6mm以下    | 0.4mm以下     | 0.5mm以下  |
| 下面ヒーター  | 0.3mm以下    | 0.2mm以下     | 不可       |

注意）  
数値は重ね合わせの合計です。電圧、フィルムの材質により変わることがあります。  
両面ヒーターで薄いPE・PPフィルム（厚さ0.03mm程度）は溶着できません。

## ■作業手順

### 1. 準備

- ①本器を安定した場所に設置します。
- ②差込プラグを正しく配線されたコンセントに差し込みます。
- ③電源スイッチをいれます。
- ④ヒーター切替スイッチを「両面」、「下面」に合わせます。  
「両面」：ガセット袋、アルミラミネート袋、厚手のビニール袋の溶着に適しています。  
「下面」：薄手のビニール袋に適しています。
- ⑤フィルムの材質、厚さによりシールタイマーで溶着の時間を設定します。  
同じ材質のフィルムで、温調つまみで温度が低い「1」から順にあげてテストし、調整してください。温度が高すぎると溶着部は穴が開いたり、しわになったりします。

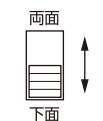
### 2. 溶着（シール）

- ①ビニール袋などに包装品を入れ、溶着口を揃えます。
- ②熱溶着する部分がしわにならないように本器のシール部に置きます。
- ③片手でビニール袋を保持し、もう一方の手でハンドルノブを手前に下ろします。
- ④上下のシール部がビニール袋を押さえ、さらにハンドルノブが最下点にいくまで押し続けます。この状態で、シールランプが点灯しヒーターに通電されます。
- ⑤通電中にヒーターが熱せられ、重ねたビニール袋が溶着します。
- ⑥シールランプが消灯します。シールランプ消灯後も4～5秒間はハンドルノブを押し続け、溶着している部分をしっかり冷却させます。
- ⑦ハンドルノブを上げ、最初の位置に戻します。  
ハンドルノブを戻したとき、一瞬シールランプが点灯する場合があります。  
シールタイマーの復帰のためであり異常ではありません。
- ⑧溶着具合を確認します。  
溶着面は熱くなっていますので、触らないようにしてください。
- ⑨次の作業まで15秒以上の時間をあけてください。  
連続運転すると、本体が熱くなり溶着がきれいにできない場合があります。

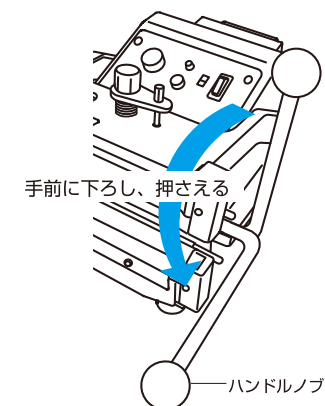
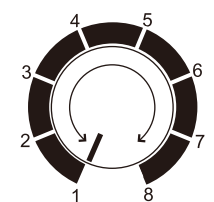
### 3. 作業後

- ①電源スイッチを切り、差込プラグをコンセントから抜きます。
- ②シール部のテフロンシートが汚れていたら湿った布でふき取ってください。

ヒーター切替  
スイッチ



シールタイマー



## ■使用上のポイント

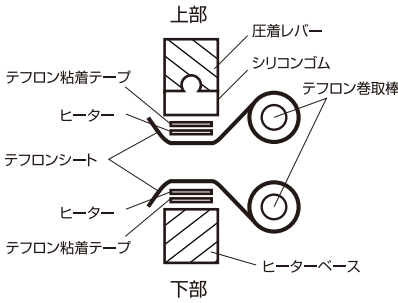
- 通電時間の設定は材質、厚さなどによりシールタイマーで設定してください。  
シールタイマー目盛は秒数ではありませんのでご注意ください。
- 溶着が強すぎる場合は、溶着面より破断しますので、通電時間を短めに調整してください。
- 溶着後は、必ず4～5秒ハンドルノブを押し続けたままにしてください。シール面がきれいに仕上がります。
- シール部のテフロンシートは常に清潔にしておいてください。

保守点検

・使用前に必ず設置場所、本体の状況、電源コード、プラグ、テフロン、  
圧着レバー等の点検を行い、最後に通電テストをし、異常があれば  
修理交換等をしてください。

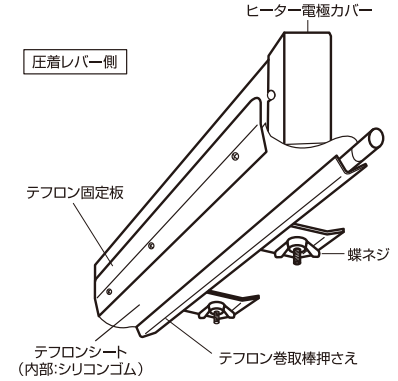
■消耗品の交換方法

作業は必ず差込プラグをコンセントから抜いてから行ってください。  
◇シール部の構造は右図のとおりです。  
消耗部品の交換のときは順番を間違えないように取り付けてください。



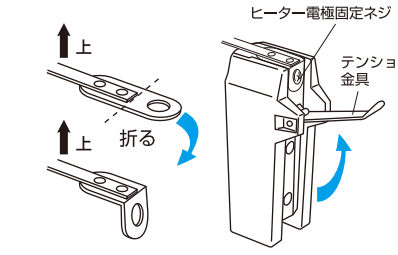
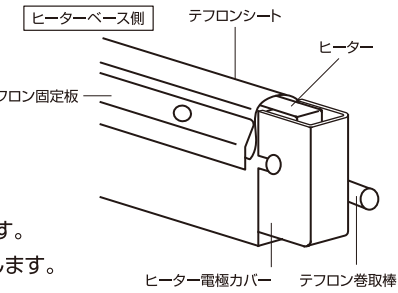
■テフロンシートの位置変更と交換

**交換の目安** テフロンシートが黒く変色する、波を打っている、シールが  
汚いなどのときは早めにテフロンシート位置を変更してください。  
1) テフロン固定板の固定ネジをゆるめます。  
2) テフロン巻取棒押さえの取付蝶ネジ ( 下部はナット ) をゆるめます。  
3) テフロンシートを引き出し、劣化したテフロンシートを切り取ります。  
4) 新しいテフロンシートをテフロン固定板に挟み、固定ネジを締め固定します。  
5) テフロン巻取棒を回してテフロンシートを平均に張り、テフロン巻取棒押さえ  
を固定します。  
6) テフロンシートがなくなったら、新しいテフロンシートをテフロン巻取棒に  
しっかり巻き付け4) 5) の方法で取り付けてください。



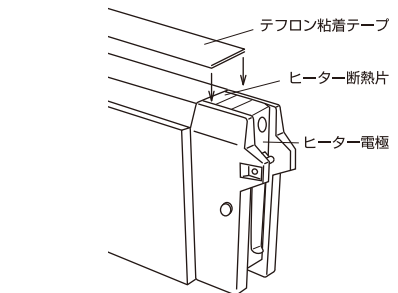
■ヒーターの交換

1) テフロンシートを取り外します。  
2) ヒーター電極カバーの固定ネジ ( 両側 ) をゆるめカバーを引き抜きます。  
3) テンション金具を 90° 程度起こしてからヒーター電極固定ネジをゆるめ、  
ヒーター両端を電極から取り外します。ヒーター電極は張力バネを兼ねています。  
4) 新しいヒーターをヒーター電極固定ネジで取り付け、テンション金具を元に戻します。  
・ヒーターの上下の向きは端子部が下にくるように取り付けてください。  
・またヒーターは下部テフロンに密着するようにしてください。  
5) ヒーター電極カバーの固定ネジ ( 両側 ) を締め付けて固定します。  
6) テフロンシートを取り付けます。



■テフロン粘着テープの交換

**交換の目安** ヒーターがよく切れる、波を打っている、シール面が汚いなどの  
症状が出たら交換してください。  
1) テフロンシートとヒーターを取り外します。  
2) 古いテフロン粘着テープを引き剥がし、新品と交換します。  
本体にテフロン粘着テープの糊が残る場合がありますので、綺麗に拭き取っ  
てください。また、テフロン粘着テープの引き剥がし時に、ヒーター断熱片が  
一緒にはずれますので、なくさないよう気をつけてください。  
3) ヒーターとテフロンシートを取り付けます。  
テフロン粘着テープはしわにならないように平らに貼ってください。  
テフロン粘着テープはヒーター電極のヒーター断熱片まで貼ってください。



■シリコンゴムの交換

**交換の目安** 接触面が変色する、凹面になる、シール面が汚いなどの  
症状が出たら交換してください。  
1) テフロンシート、ヒーター、テフロン粘着テープを外します。  
2) シリコンゴムを取り外し、新しいシリコンゴムを取り付けます。  
・シリコンゴムは引っ張られると伸びますので、圧着板よりはみ出た場合は、  
指で中央に押込むようにし圧着板の長さに収まるように調整してください。  
3) テフロン粘着テープ、ヒーター、テフロンシートを取り付けます。

故障かな？と思ったら

電源コードを確認後、コンセントに差し込み下記の故障状況を確認してください。  
部品交換を行うときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行ってください。  
また、※マークが付いている部品は修理技術者の方がおこない、それ以外の方はお買い上げの販売店または、  
弊社までご相談ください。

| 調べるところ \ 症 状 | 電源スイッチが点灯しない | タイマーランプが点灯しない | タイマーランプが切れず、ヒーターが焼ける | タイマーランプが点灯するがヒーターが熱くならない | 断線しやすいヒーター線が断線しやすい | シールがきれいにできない | 温度調節器のランプが点灯しない | 温度調節器のランプは点灯するが熱板が熱くならない | 修理及び処理                                           |
|--------------|--------------|---------------|----------------------|--------------------------|--------------------|--------------|-----------------|--------------------------|--------------------------------------------------|
| ※電源コード       | ●            | ●             |                      |                          |                    |              | ●               |                          | ●断線の場合は交換してください。                                 |
| ※差込プラグ       | ●            | ●             |                      |                          |                    |              | ●               |                          | ●プラグの根元を確認し、不良ならば交換してください。                       |
| 調節プレート       |              | ●             |                      |                          |                    | ●            |                 |                          | ●マイクロスイッチが動作しない場合及びシールがきれいにできない場合は、調整してください。注) 1 |
| 連結棒          |              | ●             |                      |                          |                    | ●            |                 |                          |                                                  |
| ※マイクロスイッチ    |              | ●             |                      |                          |                    |              |                 |                          | ●部品交換となります。                                      |
| ※タイマー        |              | ●             | ●                    | ●                        |                    |              |                 |                          | ●部品交換となります。                                      |
| タイマー目盛       |              |               |                      |                          |                    | ●            |                 |                          | ●タイマーの時間を再度調整してください。                             |
| ヒーター         |              |               |                      | ●                        | ●                  | ●            |                 |                          | ●ヒーターの断線、キズ、よれ、変色を確認してください。                      |
| ヒーター電極       |              |               |                      | ●                        |                    |              |                 |                          | ●ヒーター電極固定ネジは締まっていることを確認してください。                   |
| テフロン粘着テープ    |              |               |                      | ●                        | ●                  | ●            |                 |                          | ●破れ、しわ、ざらつき、変色があれば交換してください。                      |
| シリコンゴム       |              |               |                      |                          | ●                  | ●            |                 |                          | ●キズ、凹凸があれば交換してください                               |
| テフロンシート      |              |               |                      |                          | ●                  | ●            |                 |                          | ●破れ、しわ、ざらつき、変色があれば新しい部分を引き出してください。               |
| 作業状態         |              |               |                      |                          | ●                  | ●            |                 |                          | ●冷却時間を多くとってください。機種幅長さに合ったビニールを使用してください。注) 2      |
| 電流ヒューズ       | ●            |               |                      |                          |                    |              |                 |                          | ●部品交換となります。                                      |